

北海道科学大学公開講座

150年前、北海道で日本初の馬車道路（札幌本道）建設

講師：北海道科学大学 客員教授 浦田 康滋

現在、私たちは快適な道路を利用していますが、その技術はいつ誕生し、道路工学へと発展したのでしょうか？ 道路の築造技術は、紀元前の“ローマ道”建設から始まり、日進月歩で発展していきました。150年前、北海道の開拓を推し進めていくために、道路建設・技術は不可欠なものでした。

今回の講座では、その技術形成の疑問への解答として、明治初期の日本、北海道の道路整備と道路築造技術の変遷、「道路工学」の形成過程を振り返ります。



日時 4月25日（木）13:00～15:00

会場 北海道科学大学 A棟 A312講義室

申込 ①氏名 ②電話番号 ③参加希望講座名を
電話（011-676-8664）またはメール（chiiki@hus.ac.jp）
までお知らせ下さい。